

滋賀県道路整備アクションプログラム  
地域別アクションプログラム（甲賀地域）第4回地域ワーキング

議 事 概 要

日 時：令和4年12月21日（水） 14時00分～15時00分

場 所：甲賀合同庁舎4階 4A会議室

出席者：市原 克夫 委員（公募委員）

木村 準子 委員（甲賀湖南交通安全協会 副会長）

竹内 範行 委員（湖南市 都市建設部長）

武村 みゆき委員（湖南市観光協会 常任理事）

谷口 奈菜 委員（甲賀市観光まちづくり協会）

塚口 博司 委員（座長）（立命館大学 名誉教授）

辻 彰 委員（甲賀市商工会 会長）

富居 敬介 委員（滋賀県甲賀警察署 交通課長）

西澤 毅 委員（甲賀市社会福祉協議会 事務局長）

樋口 泰司 委員（甲賀市 建設部長）

松田 晃余 委員（信楽町観光協会）

丸山 裕史 委員（滋賀県トラック協会甲賀支部 支部長）

欠席者：今村 敏明 委員（公募委員）

上西 保 委員（湖南市産業経済懇話会 会長）

（五十音順）

1. 開会

2. 地域ワーキング

（1）地域の声、地域の重点項目のとりまとめ結果

- ・事務局より地域の声、地域の重点項目のとりまとめ結果について確認を行った。

（2）客観的評価マニュアルによる事業の評価

- ・事務局より客観的評価マニュアルによる事業の評価について説明を行った。

（3）意見等 自由討議

○各委員からの主な意見等については以下のとおりである。

## 【客観的評価マニュアルによる事業の評価について】

### ① 拠点間ネットワーク整備

- ・ 湖南省に大型倉庫が整備予定と聞いている。交通の流れが変わるのではないかと。
- ・ 湖南省では、新中郡橋は大きなプロジェクトになると思うので整備をお願いしたい。イオンタウンのところで4車線化になっていないのは、広域道路ネットワークの観点で懸念されているところである。国にもしっかりと要望していかないといけないと思う。管内だけでなく、三重県や東近江市や栗東市、野洲市等の他地域との広域道路ネットワークの構築に向け、今後も議論していく必要があると思う。
- ・ **国道1号の4車線化については、しっかり国に要望していく。(事務局回答)**
- ・ 雪害で名神高速が通行止めになると、この地域の道路の重要性がますます高くなっていくので、しっかり対応をお願いしたい。

### ② 拠点内道路空間整備

- ・ 歩道の整備は良くなったと思う。これを今後も進めていただきたいと思う。
- ・ 歩道が整備されることは、トラック協会としても大型車両の通行において安全・安心につながる。
- ・ 交通渋滞の緩和について、普段通行している道路がいつも渋滞しているが、1車線追加できる用地があると思うのでそういったところは工夫できないか。街中での道幅の調整は難しいと思うが、もう少し工夫をすればよくなるように思う。
- ・ 通学路における交差点の安全対策について、地域から色々と要望されている部分についても掲載されており感謝する。
- ・ 観光面からすると、甲賀市においてはネットワーク整備も重要だとは思うが、市民が安心して歩けるようになれば、観光客も安心して街中を散策できる。ランクⅠの道路空間整備を中心に進めて頂ければ良いと思う。
- ・ 歩道整備は、交通の円滑化と安全性の両方が実現されるものなので期待している。

## 【その他】

- ・ 道路整備が進みすぎるとJR(公共交通)が少なくなってしまうのではという懸念がある。
- ・ 公共交通の充実についてもぬかりなく考えてもらいたい。道路が鉄道の足を引っ張ってもいけないし、鉄道が道路の足を引っ張ってもいけない。両方ともバランスの良い交通体系を整備することが重要だと思う。
- ・ このようなプロセスで委員の意見が盛り込まれたアクションプログラムであるので、パンフレットとして住民に分かりやすく周知してもらいたい。道路整備により、日に日に交通の流れが変わっている。5か年計画は大きなものになるが、その都度、状況にあった内容を反映してもらいたい。
- ・ **周知については、パンフレットに限らず、HPも含め色々な機会を通じて、できるだけ県民に分かりやすく広報していく。(事務局回答)**
- ・ 福祉的視点、弱者の視点でも、立派なもののできたことに感謝申し上げる。
- ・ 今回、拠点間ネットワーク整備事業と拠点内道路空間整備事業に分けたことにより、非常

に分かりやすくなった。このワーキングでは第1次評価までの役割であり、それ以降の事業熟度や財政的な裏付けによるランクA～Cの決定は、行政としてしっかりと対応頂きたい。

- 名神名阪連絡道路については、事業化という段階ではなく、まだルートも確定していない状況である。実際にいつ通れるのかという話が重要だと思うが、2030年度代になるのではないかと思う。
- このワーキングの成果を基にして、諸般の制約条件、財政的な問題や事業熟度の問題を踏まえつつ、有効で実現可能なランク付けを慎重かつ早急に作っていただければと思う。